



3/9 Hirado City Photo News オランダ伝統ゲームを楽しむ



平戸オランダ商館でオランダの国民的なゲームを楽しむ「シューレン大会」が開催され、大人44人、子ども27人が参加しました。

シューレンはスカイフ(木製のコマ)を滑らせて、1点～4点の4つの穴に入れ合計点を競うゲームで、スカイフが4カ所の穴全てに入ると10点のボーナスが加算されます。子どもの部で優勝した横尾恭弥さん(田平北小)は「去年はお姉ちゃんが2位だったので、今年は勝ちたいと参加しました。優勝できて嬉しいです」と話しました。

3/8 Hirado City Photo News 平戸の春の風物詩川内峠野焼き



川内峠で、防火と若草の育成を目的とした「野焼き」が行われ、約30ヘクタールの草原に炎が燃え広がりました。今年は、悪天候などで5回延期されましたが、この日は風もなく晴天に恵まれ、午前9時ごろから消防職員や消防団、地元住民ら約150人が区画ごとに火入れしました。

草原が勢いよく燃えていく様子を撮影しようと約150人の見物客や写真愛好家らが各地から詰めかけました。平戸市内では他に「佐志岳」や「上段の野」でも野焼きが実施されました。

2/21~23 Hirado City Photo News 力作ぞろいの展覧会



田平町民センターで、「第15回平戸美振展」が開催されました。市民の皆さんの美術鑑賞と地域美術振興のため、平戸市美術振興会が開催しているもので、平戸市内の美術愛好者から応募された、書画や絵画、陶芸など約200点が展示されました。

会長をつとめる大石妃富美さんは、「新しい団体の参加もあり、ますます充実してきています。県外からの来場もあり、多くの皆様に親しんでいただきました。美術愛好者の輪が広がっていくよう今後も続けていきたいと思っています」と話していました。

1/29 Hirado City Photo News 平戸小学校同士の交流



平戸市立平戸小学校と横浜市立平戸小学校で、オンライン交流「平戸小サミット」が開催されました。

国内に2校存在する「平戸小学校」で交流を深めようと、昨年8月から手紙のやりとりが始まり、これまでに両校の紹介が横浜市内のショッピングセンターなどに掲示されるなど活動を重ねてきました。

この日は、両校5年生児童の皆さんがビデオ通話でお互いのふるさと「平戸」の魅力を紹介。「同じ平戸でも全く違って驚いた」「後輩たちにも交流を広めたい」と笑顔で話していました。

3/15 Hirado City Photo News 10年間の研究の成果を発表



平戸オランダ商館で、「国際シンポジウム 平戸オランダ商館文書が語る近世初期の日蘭交流」が開催されました。

国際日本文化研究センターが進める「日本関連在外資料調査研究・活用事業」の一環として、「平戸オランダ商館史料集」が刊行されることを記念し、日本とオランダの専門家が研究成果を発表しました。

シンポジウムの後、「商館長ジャック・スペックスの受診書状綴帳」と題して、フレデリック・クレインス氏から一般向けの講演が行われました。

3/9 Hirado City Photo News 名将に学ぶ指導者の心得



たびら活性化施設で静岡学園サッカー部総監督の井田勝通氏を講師に招き平戸市民生涯学習講演会が開催され、第1部の講演に約310人が参加しました。

講演では、「褒めて伸ばし、子どもの心に火を灯す事が指導者として大切。子どもはスポーツだけでなく、文化的なことにも触れ心を豊かにしてほしい。小さい努力の積み重ねを継続し、限界を作らずポジティブに取り組む続けることで天才にも勝てる」と、これまでの指導者としての経験を語りました。また、第2部のサッカー教室には約200人が参加しました。

3/2 Hirado City Photo News 未来へつながる地域・人づくり



生月町開発総合センターで、「第19回平戸市公民館大会」が開催されました。今年、操業開始300周年を迎える益富捕鯨の勇魚捕鯨保存会の演奏で幕を開け、事例発表と講演が行われました。

事例発表では、平戸・生月戦跡研究会の田中まきこ氏、生月地区まちづくり運営協議会の吉田あつ子氏、館浦競漕船実行委員会の坂本浩一氏が活動を紹介。講演では、「学社融合が目指すもの」と題して、生月町博物館・島の館の中園成生館長が、学習拠点としての公民館の役割を来場者へ伝えました。

2/15・2/22 Hirado City Photo News 美しく咲くツバキの花



2月15日・16日に、平戸市未来創造館で第49回平戸椿まつり、22日・23日に、たびら活性化施設で第51回平戸つばき物産展が開催されました。

ツバキ鉢物や生け花、切り花、ミニ盆栽、ツバキを題材にした絵画や工作などが展示されたほか、地元幼稚園・保育園のステージイベントや呈茶や園芸指導、農水産物や加工品の販売などが行われました。

会場には、園芸愛好家らをはじめたくさんの人が訪れ、鉢物や盆栽などを熱心に眺める姿が見られました。(ツバキは平戸の花木に指定されています)